

## 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数の中で、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にあるQRコードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像を簡単にご覧いただけます。

(データ通信料は利用者負担となります。)

こ こ が  
聞 き た い !

# 一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
松崎 辰義	1 コロナウイルス感染症対策について	9
高山 正信	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 まち・ひと・しごと創生総合戦略について 3 公共施設のあり方について	10
萩尾 洋	1 買い物弱者の対応について	10
大坪 久美子	1 市民の命を守るために 2 学校での子どもが起こした行動で、賠償問題が発生した際、学校側はどこまで対処できるのか	11
栗原 吉平	1 脱炭素社会の実現に向けて 2 通信環境の整備について	11
高橋 信広	1 第5次総合計画について	12
牛島 孝之	1 過疎対策事業の目的、過疎対策事業債について 2 八女市の今後の都市計画について 3 八女市の教育・文化について	12
三角 真弓	1 財政の健全化にどう取り組むのか 2 災害に備えたまちづくりについて	13

# 議会を傍聴しませんか？

## 感染症対策実施中

本会議は、議場での傍聴はもちろん、インターネットで生中継をご覧いただけます。録画中継も生中継終了後4日程度(土、日・祝祭日を除く)で見ることができます。ぜひご覧ください。

### 議会における新型コロナウイルス感染症対策

議会では次のような感染症対策に取り組んでいます。

- ◆健康状態の確認 消毒液の設置、マスクの着用
- ◆議場や会議室などに飛沫防止アクリル板を設置

議会の傍聴におきましては、発熱などの症状がある場合は、傍聴をご遠慮ください。また、間隔を空けるため傍聴席数を減らすことがありますのでご了承ください。



### 一般質問とは

市の政治、行政全般にわたり、市長の方針や見解、事実の説明、報告を求めるものです。

議員は、質問により、政治や行政などに対し、自分の意見を表明することができます。

議会だよりの一般質問原稿も議員自ら作成していますが、字数制限があるため、すべての質問答弁を掲載することができません。ここに掲載できない内容は、八女市ホームページ等でご覧ください。議場での傍聴にも、ぜひお越しください。

松崎辰義



映像配信  
サイト



## 事業者、農家のみなさんは厳しい状況が続く。新年度の支援策の考えは

**市長** どういう支援ができるのか、検討していく

### コロナ感染対策について

**議員** 市内のコロナ感染者の入院や待機先、症状等の状況は、どのように把握されているのか。

**課長** 県で全て行っている。市では把握できない状況である。

**議員** 1994年に保健所法が改悪され、福岡県下では平成8年までは21カ所あったが、現在では9カ所に減らされている。保健所の数と対策の充実が今求められていると思うが。

**市長** 国に知事会、市長会も含めて、その考え方もお願いをしている。

**議員** 県では昨年12月から、病院、福祉施設、障

害者施設等で3月までに3回のPCR検査をするように聞いているが。

**課長** 施設の職員については、3月までに3回の検査と聞いている。

**議員** これでは月に1回にもならない。せめて、週1回はすべきと専門家の意見もある。国、県に増やす要求をすべきだ。



ワクチン接種が待たれる

# 新庁舎建設等に係る事業費が直接市民への経済的な負担とならないか

高山 正信



映像配信  
サイト



3月定例会

委員会審査

一般質問

議決結果と賛否

特集 八女茶をどうぞ

## 課長

公共施設等に係る事業費によって増税は実質的に不可能

**議員** 財政的に有効な財源として起債を活用することのだが、どのよう  
に有効なのか。  
**課長** 事業費に起債を充当することで、交付税措置がされる。また償還期間が起債種別に応じて設定されており、平準化できることで、財政負担を軽減できる。  
**まち・ひと・しごと創生総合戦略について**  
**議員** 令和2年度を含めた第1期総合戦略をどのように分析しているか。  
**課長** 産業育成の分野や若者の就業支援については、厳しい状況である。移住・定住、子育て支援  
**議員** 観光振興の分野では一定の効果が現れている。  
**議員** 転入や転出時に、その理由などの調査は行われているか。  
**課長** 現在、アンケート調査は行っていない。転出・入される方々の意見を聞くことは非常に大事なことで、導入に向け最終的な協議を行っている。  
**議員** 八女市で空き家をリフォームして、すぐに貸し出せる物件を取得し、転入希望者に案内できる仕組みを構築できないか。  
**市長** 空き家の土地、建物を購入して、外部から住んでいただくのは、難しいのではないかと思う。



八女市役所新庁舎  
外観イメージパース

# 買い物弱者への対応策として、市街地への回遊性の確保はどうなったのか

萩尾 洋



映像配信  
サイト



## 市長

目標達成に向け最終的な試行案の詰め作業を行っている

**議員** どのような事業所に、どのような調査依頼をしているのか。  
**課長** 昨年度の乗合タクシーの乗降場所の多いところを中心に、市内のバスやタクシー業界に聞きとり調査を行い利便性の多いところを地図に落とし込んで地域を限定しているところである。  
**議員** 令和3年度は実証実験をするという事だが、どのような実験なのか。  
**課長** ルート案について、地域交通協議会の中で検証ルートの決定をさせていく。  
**議員** 私の希望だが、今後どこで乗っても、どこで降りてもいいという交通網が一番望ましいと思うが。  
**課長** 今回の回遊線については、定時定路線、いわゆる福祉バスのなところを考えている。  
**議員** 各支所の一角を無償で貸出、店舗を構えていただく業者を誘致できないのか。  
**課長** 採算性の問題、地域的な事情という部分があつて、なかなか手を挙げる業者はいない。  
**議員** 第5次総合計画審議会の中でも、「買い物弱者に対する施策は」という声が目上がついていたが、市長の考えは。  
**市長** これは重要な課題だと認識している。いろんな角度から検討し取り組んでいきたい。





映像配信  
サイト



## 子宮頸がん予防のために、情報等を対象者へ個別周知を行うべきでは

**市長** 十分な情報収集を行い、個別周知について研究をしていく

**議員** 毎年1万1千人の女性が子宮頸がんになり2800人が亡くなっている。20歳代から増え始めて、30歳までにがんの治療で子宮を失い、妊娠できなくなる女性が約1200人いる。八女市としてどのように発信されているのか。

**市長** 市広報とホームページでお知らせを行い、接種を希望する対象者にフクチンや相談窓口の周知を行うとともに、医療機関に対しても、十分な説明を行い接種していただくよう通知している。

**議員** ワクチン接種を推奨するものではないもの、個別の周知は大事だと思いが。

**市長** 市広報とホームページでお知らせを行い、接種を希望する対象者にフクチンや相談窓口の周知を行うとともに、医療機関に対しても、十分な説明を行い接種していただくよう通知している。



**議員** 学校で子どもが起きた行動で賠償問題が発生した際、学校側はどこまで対処できるのか。

**議員** 学校独自で保険加入はしているのか。

## 2050 カーボンニュートラル施策の脱炭素社会の実現に向け行動を

**市長** 第5次総合計画で再生可能エネルギーの有効活用等に取り組む

**議員** 第4次総合計画の期間中、平成24年に北部豪雨があり、この災害は、地球温暖化現象が原因の一つと考えられる。次期第5次総合計画では、温暖化対策の取り組みが弱いのではないかと。市としてどう考えているのか。

**副市長** 第5次総合計画においてはしっかりと地球温暖化対策に取り組み脱炭素社会を目指したい。広大な森林資源を抱える中で、八女市こそ取り組むべきと考える。

**議員** 八女市の広大な森林を活性化させることを考えれば、国の2050カーボンニュートラル達成は難しいことではない。

**市長** 光回線は設備完了している。今後ネットの加入促進と設備の維持管理をしていく。

映像配信  
サイト



**議員** 森林整備における単独の継ぎ足し補助、支援、林業者における所得確保部分も含め取り組む。

**議員** 市内通信環境整備について、コロナ禍の中でリモートワークやオンライン会議、お盆や正月に故郷に帰れなかった家族間のネット通信など、さらなる環境整備は。

**議員** 市内通信環境整備について、コロナ禍の中でリモートワークやオンライン会議、お盆や正月に故郷に帰れなかった家族間のネット通信など、さらなる環境整備は。

**議員** 市内通信環境整備について、コロナ禍の中でリモートワークやオンライン会議、お盆や正月に故郷に帰れなかった家族間のネット通信など、さらなる環境整備は。

高橋 信広



# 第5次総合計画に「行政区の再編推進」と明記しているがどのような考えか

**課長** 再編が必要な地域にはスムーズに進むよう支援していく

映像配信  
サイト



総合計画  
地方自治体が策定する全ての計画の基本となり、まちづくりの最上位に位置づけられる計画

**どうする行政区の再編！**

**議員** 市の具体的な提案

なしには進まないと思うが、どう考えているのか。

**副市長** どのような形で

地域活性化、地域コミュニティが維持できるかを考え、今後研究したい。

**太陽光発電が中心的役割**

**議員** 当市の再生可能エネルギーは、国のグリーン戦略からも太陽光発電が主力になると思うが。

**課長** 太陽光発電中心の

施策に変わりない。住宅用固定買取価格が下がっている中で、“売る”から“使う”時代にシフトすると考える。今後は、余剰電力をどう活用するか

情報収集を行いながら研究を進めたい。

**ジェンダー平等の社会に**

**議員** 第5次男女共同参画推進計画は第4次とどこが大きく違うのか。

**課長** 女性活躍推進計画

の位置づけやLGBT等の性的少数者への支援を行うとともに、SDGsのジェンダー平等に対する理解を進めたい。

総合計画は、中期の事業か！  
総事業の目線から  
計画は、見えずか  
なくして  
実施計画を  
大丈夫か？



# 八女市はいつから過疎債を使えるようになったのか

**市長** 旧上陽町との合併により、活用できることとなった

映像配信  
サイト



牛島 孝之



**議員** 過疎対策事業債と

辺地対策事業債の相違点は。

**市長** 過疎対策事業債は

過疎地域自立促進計画に定められた事業を対象とするものであり、起債充当率は原則100%、交付税措置は70%、償還期間は12年。また辺地事業債は辺地総合整備計画に定められた事業を対象とするものであり、起債充当率は原則100%、交付税措置は80%、償還期間は10年である。また平成18年10月の合併以降、令和2年度までの過疎対策事業債の借入合計見込額は約183億円である。

**議員** 都市計画審議会の

都市計画については。

**市長** 八女市都市計画審

議会は市長の諮問に応じ、市や県が定める都市計画の決定に関することについて審議していただくものであり、開催については市長の諮問に応じて定期的に開催している。審議する内容は、都市計画区域、用途地域、公共下水道、都市計画道路、ごみ処理場、火葬場など様々な都市計画の種類決定、変更がある。また都市計画の見直しを八女市はぜひやるべきだろうと思っている。

市民会館（おりなす八女）の建築費資金割合

建設費	
建設費	1,968,657
財源内訳	
区分	金額
まちづくり交付金	985,300
合併特例交付金	78,000
起債（過疎債）	903,200
一般財源	2,157
計	1,968,657
財源の負債内訳	
国（まちづくり交付金）	985,300
県（市町村合併支援特別交付金）	78,000
国（交付税）	632,240
市負担	273,117
合計	1,968,657

# 新型コロナウイルス感染による景気低迷の中、財政の健全化への対応は



映像配信  
サイト



## 市長

国の各種補助金、ふるさと支援寄附金等で健全化を図る

**議員** 市民の皆様が将来に及ぼす影響を考えた時、財政運営をどう乗り越えていけるのか。

**部長** 経済情勢が大変厳しい時、市民の方々の生活が厳しい時には、それを支える意味で財政的な支出が必要である。

**議員** 緊急小口資金・総合支援資金申請者の増加や所得減による国民健康保険税や介護保険料の減免者の増加等々、生活困窮者が急増しており、できる限り歳出を減らす努力義務が必要では。

**副市長** 事業の見直しを含め予算編成をやる。



災害時の個別支援計画策定が急務

※ベーシックインカム  
国民の最低限の生活に必要な現金を政府が国民に定期的に支給する施策

**議員** 出生数の減少、コロナうつ・DV・自殺・いじめ等の増加等、コロナ被害は、特に若者へ大きな影響を与えているので八女市独自のベーシックインカムでの支援を考えては。

**市長** 十分に検討する。災害に備えたまちづくりについて

**議員** 令和2年豪雨災害の検証の一つは、密を避けるために各避難所にクローラーの設置が急務である。また災害弱者、高齢者や障がい者等に対して災害時の個別支援計画の策定を急ぐべきでは。

**部長** 地域と連携を図る。

## 請願・陳情は、署名で押印が不要に

市政について要望等があるときには、どなたでも市議会に対して請願・陳情を行うことができます。請願書や陳情書には必ず押印をしなければなりませんでした。請願（陳情）者が署名したときは、押印が不要になりました。署名に代えて記名押印をすることもできます。

## 請願・陳情の手続き方法

【参考書式】

〇〇に関する請願（陳情）  
①〇年〇月〇日

②請願（陳情）者住所  
ふりがな  
氏名  
電話番号

八女市議会議長あて

④（請願の場合）紹介議員名

③1 要旨  
③2 理由

請願・陳情書は、所定の様式はありません。左の書式を参考に、次の事項を明記し、議長あてに提出してください。

- ①提出年月日
- ②請願・陳情者の住所及び氏名（団体等の場合は名称と代表者氏名）
- ③請願・陳情の要旨と理由
- ④請願書には、紹介議員の署名または記名押印を受けてください。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。TEL23-4922

## 請願と陳情の違い



### 請願

市議会議員の紹介が必要です。所管の委員会で審議し、本会議で採択・不採択の結論を出します。審議では請願者自らが説明することもできます。結論が出たものは請願者に通知し、採択された請願は市長などに送付します。

### 陳情

市議会議員の紹介は不要です。所管の委員会に送付しますが、採択・不採択の結論は出しません。